

Biological Crown Contour

——生体に調和する歯冠形態

井出吉信・桑田正博・西川義昌／編

■A4判／144頁／オールカラー

■定価5,460円(本体5,200円+税5%)

●人がつくる歯冠形態が「そこにあるべき姿」をとらなかった場合、たとえば審美性優先から生理的に不適切な支台歯形成や歯冠形態にした場合などでは、歯周組織や咬合などにさまざまトラブルを生じます。歯冠形態をつくる時、歯冠基底部は歯肉(上皮付着、結合組織付着)や歯肉溝を健康に保つものでなければなりません。

●本書では、歯科医師・歯科技工士が再現できなければならない「生体を健康に維持するために過不足のない、本当にあるべき=生理的に正しい歯の形態」の理(ことわり)と基準を整理し、これに基づいた「生物学的歯冠形態の三次元的構築」の臨床実践例を、支台歯形成、診断用ワックスアップ、プロビジョナルレストレーションなどを通して提示します。

●歯科医師・歯科技工士とも歯冠形態の熟知こそが臨床力向上に直結!“Biological Crown Contour”(生体に調和する歯冠形態)を臨床に反映するために必読・必携の書。

生体が健康な機能を営むことのできる「過不足のない生物学的歯冠形態」を作るための、歯科医師・歯科技工士ともに必読・必携の書

Graph 上下全顎の歯冠形態ワックスアップ

Part1 Proposal Talk /

生体にとって本当にあるべき“生物学的歯冠形態”を探る

- ・生体の形態と機能
- ・修復物の“天井”と“底”を探る

Part2 Basic Bio Imaging /

ヒト生体における歯周組織と歯冠形態

- ・歯周組織の解剖と生理
- ・上顎各歯の平均的形態
- ・下顎各歯の平均的形態
- ・前歯、小臼歯、大臼歯の歯冠・歯根形態の解剖
- ・連続歯間部の解剖

Part3 Clinical Bio Imaging /

臨床における前歯、小臼歯、大臼歯の見方・とらえ方

- ・臨床における上顎中切歯のとらえ方
- ・臨床における上顎第一小臼歯のとらえ方
- ・臨床における上顎第一大臼歯のとらえ方

Part4 Clinical Method /

歯冠修復治療における“生物学的歯冠形態”の再現

- ・一歯の修復治療における生物学的歯冠形態構築のプロセス
- ・部位別各歯修復例に見る生物学的歯冠形態構築のポイント

医歯薬出版株式会社